

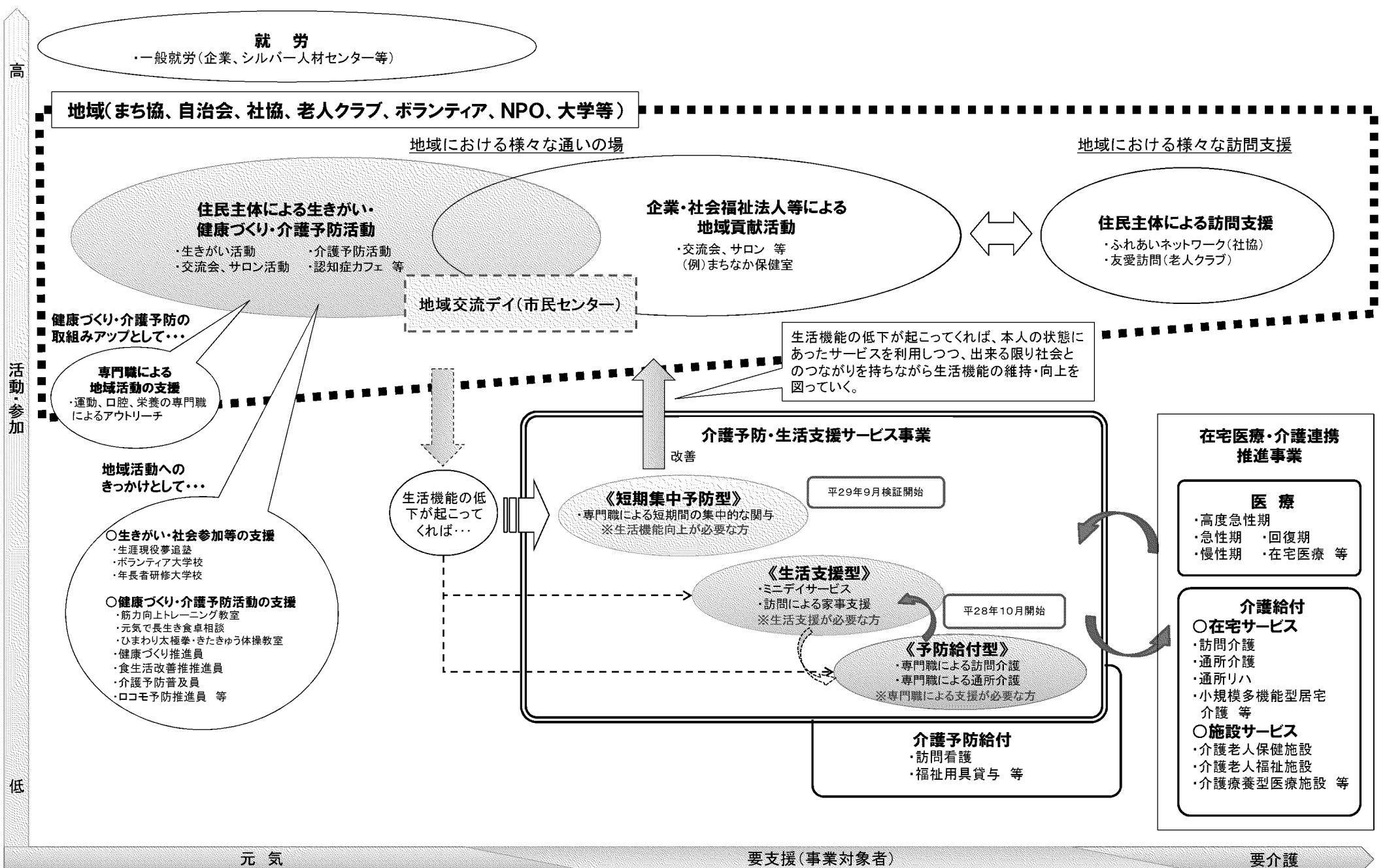
平成29年度 第1回
地域包括支援に関する会議

資料 4

5 議事

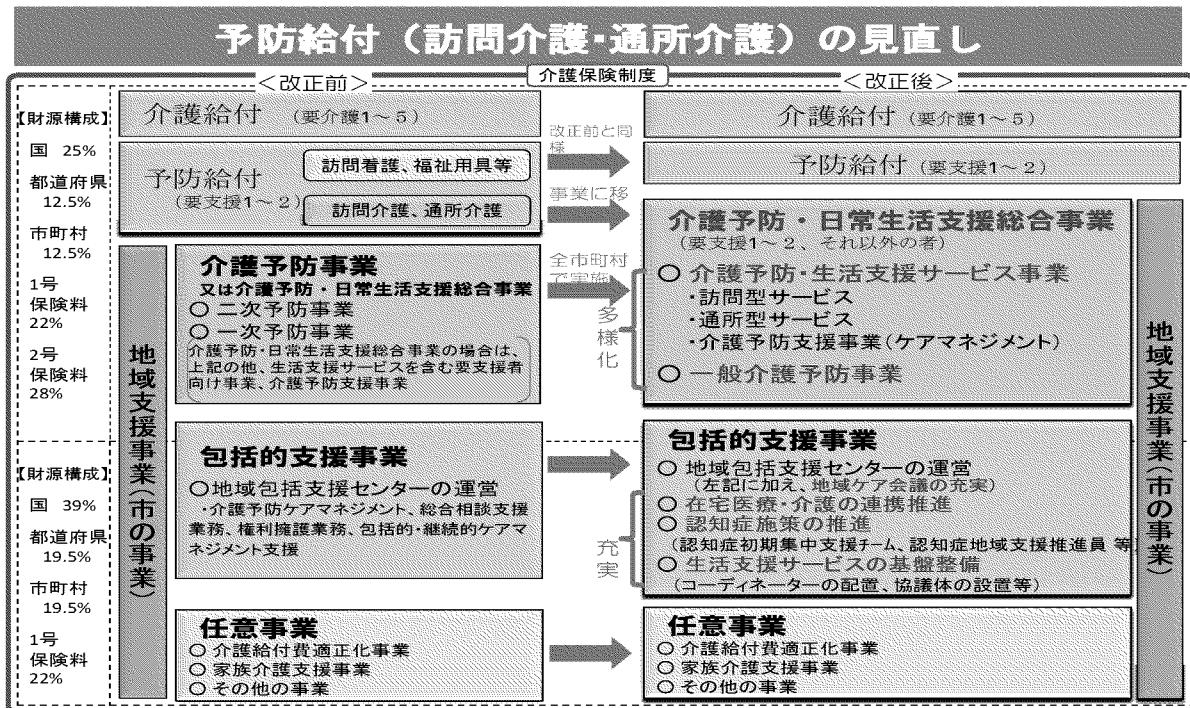
(4) 総合事業について

総合事業に関する各種サービス体系イメージ（案）



介護保険事業全体像

要支援1・2の認定を受けた方が利用する訪問介護及び通所介護が介護予防・日常生活支援総合事業へ移行する。その他の給付（訪問看護、福祉用具等）は予防給付として継続される。



北九州市の介護予防・生活支援サービス事業

サービス類型	サービス内容	自己負担
訪問型サービス	I 予防給付型 ○従来の介護予防訪問介護 (身体介護、生活援助)	○原則1割負担、 一定以上所得者は 2割負担
	II 生活支援型 (サービス A) ○生活援助のみ ※平成12年3月17日発老計第10号「訪問介護におけるサービス行為ごとの区分等について」の範囲内	○原則1割負担、 一定以上所得者は 2割負担
	III 短期集中予防型 (サービス C) ○保健・医療の専門職（リハビリテーション専門職）が訪問し、生 活機能に関する問題につい て相談・支援を実施	○自己負担なし
通所型サービス	I 予防給付型 ○従来の介護予防通所介護	○原則1割負担、 一定以上所得者は 2割負担
	II 生活支援型 (サービス A) ○半日タイプ（2～3時間程 度）のミニデイサービス	○原則1割負担、 一定以上所得者は 2割負担
	III 短期集中予防型 (サービス C) ○保健・医療の専門職（リハビリテーション専門職等）により行 われる生活行為の改善等に 向けた複合型プログラム	○自己負担なし

訪問型と通所型を組み合わせて実施

介護予防・生活支援サービス事業に関するデータ

1 第1号被保険者数(65歳以上の人) 285,509人 (H29.4末)

2 要介護(要支援)認定者数 (H29.4末)

(単位：人)

区分	要支援		要介護					総数		
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5			
人数	8,244	9,151	17,395	14,789	11,020	8,049	6,960	4,775	45,593	62,988

3 介護予防・生活支援サービス事業利用者数(H29.4提供分)

(単位：人)

訪問型サービス		通所型サービス	
予防給付型	生活支援型	予防給付型	生活支援型
2,256	98	1,955	27

※事業対象者数 9人

※現在、順次移行中（平成29年10月移行完了予定）

4 介護予防・生活支援サービス事業所数 (H29.5.1)

	予防給付型	生活支援型
訪問型サービス	325事業所	136事業所
通所型サービス	458事業所	105事業所

短期集中予防型(サービスC)の検証実施について

短期集中予防型サービスについては、要支援者等の生活機能の維持向上、自立支援に向けて、期間を限定して、保健・医療等の専門職による訪問と通所を組み合わせたサービスとして、実施する予定である。昨年度、本市直営で行ったモデル事業の結果を踏まえて、今年度は事業所等への委託による検証実施として行うもの。

1 検証実施の概要

- (1)開始時期:平成29年9月以降
- (2)対象者:
 - ・要支援認定者(要支援1・2)
 - ・事業対象者(基本チェックリストに該当し、介護予防ケアマネジメントの依頼を届け出た者)
- (3)実施箇所:市内各区1ヶ所、計7ヶ所
- (4)実施方法:介護サービス事業所等への委託による
- (5)内容:
 - 保健・医療の専門職により、3ヶ月の短期間で行う、より介護予防に重点を置いたサービスとして、訪問型サービスと通所型サービスを組み合わせて実施。
サービスの利用開始時及び終了時の2回、リハビリテーション専門職の訪問による生活機能の評価と相談支援を行う。
その間の3ヶ月間(週1回 90~120分)、評価内容等を踏まえて、集団での通所プログラムを実施。

- ※ プログラム修了者の地域での主体的な介護予防活動の継続に向けたグループ活動の支援等も委託に含め実施予定。
- ※ 短期集中予防型については、旧介護予防事業のうち、二次予防事業の通所介護予防事業、訪問介護予防事業を一部改変した内容で実施予定。

(参考) 短期集中予防型(サービス C)モデル事業通所プログラムの実際

【通所プログラムの概要】

回数	プログラム（前半）	休憩 [5分]	プログラム（後半）
1	評価（運動・栄養・口腔・意欲等）〔120 分〕		
2	評価の結果返し〔40 分〕		集団プログラム【運動】〔20 分〕
3～10	集団プログラム【運動】 口コモ予防体操、 ストレッチ、きたきゅう体操、 脳活性化プログラム 等		グループ活性化に向けたグループワーク、個別相談 講話・実技（口腔ケア、栄養、生活習慣病）を複数回にわたって実施
11	評価（運動・栄養・口腔等）〔120 分〕		
12	評価の結果返し〔40 分〕		修了式〔20 分〕

卒業後は、
引き続き
OB・OG 会も
やってます！

【プログラム参加者の意見】

- ・ズボンを履く際、立ったままで履けるようになった。
- ・駅の階段で手すりを気にせず、降りるようになった。
- ・買い物に出かける回数が増えた。
- ・以前は、外出時必ず膝のサポーターを使わないと不安だったが、最近は、忘れて出かけることも増えた。

など

【プログラムの様子】

